

新生児医療連絡会 2025 年第 2 回役員会 議事録

日 時：2025 年 7 月 14 日(月)8:00～9:00

会 場：大阪国際会議場 8F 会議室 804

(議題中すべて敬称略)

- ・役員 28 名中、22 名の出席を得て開催された (欠席 6 名)。

I. 報告事項

1. 会員状況 (2025年7月14日現在) (杉浦 弘)

- 1) 会員数 **487名** (前回486名 入会申請 3名、退会者 2名)
- 2) NICU代表 **249施設** (前回246施設)
 - ・上記のとおり報告された。

2. 幹事・都道府県代表の交代 (杉浦 弘)

1) 幹事

関東幹事

- ・細野 茂春 (練馬光が丘病院) ⇒中西 秀彦 (北里大学医学部)
- ・上記のとおり報告された。中西先生よりご挨拶いただいた。

3. 投稿費用の支出計上について (杉浦 弘)

- ・通信役員会〔250606〕において、落合幹事に執筆・投稿いただいた以下の論策を日本小児科学会誌へ投稿した後に、編集協力費10,000円を連絡会から拠出する件について審議を行った。

論策「2024年度診療報酬改訂に伴う新生児特定集中治療室管理料の算定状況の変化
新生児医療連絡会『NICU施設管理料の改訂に関わる緊急調査』より」

- ・審議結果は以下のとおりとなった。

①本論文の投稿費用を連絡会から拠出

役員28名中、発議者1名を除き 賛成17、反対2、事前審議すべき1

②今後は投稿前に事前相談のうえ論文に連絡会名を記載することを条件にする点

役員28名中、発議者1名を除き 賛成18、規定を設けるなら賛成1

- ・本件は連絡会が主体となって行った調査・論文執筆であり、必要な拠出であるとの理解を得ていずれも過半数の賛同を得て「承認」とされたが、今後は事前に審議をしたうえで投稿を行う。
- ・上記のとおり報告された。

4. NICU マニュアル第 6 版の制作状況（徳久琢也）

2025 年 7 月上旬に発刊した。価格は 8,000 円（税別）。

- ・細野茂春先生、中西秀彦先生の協力を得て、発刊されたことが報告された。

5. 創立40周年記念誌（杉浦 弘）

- ・連絡会は1985年5月に設立され2025年で創立40周年を迎える。過去には以下の冊子を発行している。

2007年7月 創立20周年記念誌 発行

2016年5月 創立30周年記念誌 発行

- ・上記のとおり報告し、執行部と一部幹事で目次案を作成していくこととした。

6. 今後の予定（杉浦 弘）

1) 2025年第1回総会 7月14日(月) 大阪

MFICU連絡協議会・新生児医療連絡会 合同総会

(第61回日本周産期・新生児医学会学術集会2日目)

18:00～18:30 各協議会の総会 (30分)

18:30～19:30 合同シンポジウム (30分) + 意見交換 (30分)

19:45～21:30 合同懇親会

2) 2025年第3回役員会・第2回総会 11月14日(金) 横浜

(第69回日本新生児成育医学会・学術集会2日目)

- ・上記の予定を共有した。

II. 協議事項

1. 新入会（2025/4/19～2025/7/13）（杉浦 弘）

25/05/29 石黒 秋生 （東京大学医学部附属病院 小児科）

25/06/11 木下 正啓 （久留米大学病院 小児科）

25/07/08 遠藤真美子 （千葉大学大学院医学研究院 小児病態学）

- ・上記 3 名の入会が承認された。

2. 調査実施にかかるルール（杉浦 弘）

1) 順序 宿題

- ・医療政策にかかる調査については、執行部の判断で順次調査を進める。
- ・臨床系の調査については、調査期間を重複しないよう 1 つ 1 つ実施する。
- ・本会の目的に学術目的も入っており、各種調査の重要性について改めて確認した。
- ・連絡会主体の調査の場合は、【政策調査・重要】というような但し書きを件名に記載し、臨床研究の場合は本文冒頭にその旨を明記することとする。

2) 入会要件

- ・調査依頼の際、申請者が会員であることは要件としているが、あわせて当該研究の筆頭著者についても会員資格を要することとした。

3) データベース制作

- ・各調査に想定される共通の質問について、予めデータベースを制作することを審議。
- ・毎年 3 月、NICU 代表宛に必要項目を調査して公開する案が提案されたが、継続審議とする。